

# 茨城県総合がん対策推進モニタリング調査報告書

平成 29 年 3 月

茨城県保健福祉部保健予防課

## はじめに

近年、高齢化の進行に伴いがんは増加の一途をたどっており、昭和60年から本県における死亡原因の第1位となり、平成27年には県内で8,823人の方ががんで亡くなっています。

このような状況のもと、本県では、がんによる死亡率の減少や、がん患者とその家族の不安・苦痛の軽減及び生活の質の維持・向上、がんになっても安心して暮らせる社会の構築を目指し、平成29年度までを計画期間とする「茨城県総合がん対策推進計画-第三次計画-」に基づき、総合的ながん対策に取り組んできました。

このたび、計画期間における喫煙率や食塩・野菜摂取量などの目標値の達成状況を検証するとともに、次期計画における目標値の設定や取り組むべき施策を検討するため、「平成28年国民健康・栄養調査」の上乗せ調査として「平成28年度茨城県総合がん対策推進モニタリング調査」を実施しました。

本調査により得られたデータは、県民の生活習慣の実態やがんに対する意識を把握するための貴重な資料です。今後、県では、このデータを参考として、平成30年度以降の本県のがん対策の基本方針を定める次期計画を策定してまいります。

関係機関や団体等におかれましても、本調査データを広く県民のがん予防、健康づくりのための参考として御活用いただければ幸いです。

この度、本調査に御協力いただきました県民の皆様をはじめ、市町村担当者や地区区長様など関係者各位に厚く御礼を申し上げます。

平成29年3月

茨城県保健福祉部保健予防課長 根本 雄二

## 目 次

### I 調査の概要

1. 調査の名称及び目的 .....	1
2. 調査対象地区と調査客体 .....	1
3. 調査項目及び対象年齢 .....	1
4. 調査期間及び実地調査日 .....	2
5. 調査の機関と組織 .....	2
6. 調査の実施方法 .....	2
7. 調査客体の概要 .....	3

### II 調査の結果

#### 1. 栄養素等の摂取状況

(1) 栄養素等摂取量（総数・年齢階級別） .....	9
(2) エネルギーの栄養素別摂取構成比（20歳以上） .....	10
(3) エネルギーの栄養素別摂取構成比（年齢階級別） .....	10
(4) 脂質摂取量（総数） .....	14
(5) たんぱく質摂取量における動物性たんぱく質量（総数） .....	14
(6) 食塩摂取量（総数・年齢階級別） .....	15
(7) 食塩の食品群別摂取量 .....	18
(8) 推定法別エネルギー産生栄養素バランスの状況（総数・20歳以上） .....	19
(9) 推定法別栄養素摂取状況 .....	19

#### 2. 食品の摂取状況

(10) 食品群別摂取量（総数・年齢階級別） .....	21
(11) 推定法別野菜・果物摂取状況（総数・20歳以上） .....	25

#### 3. 食事（外食，欠食）状況

(12) 昼食の外食利用率（性・年齢階級別） .....	26
(13) 朝食の欠食率（性・年齢階級別） .....	27

#### 4. 身体状況

(14) 肥満の状況（性・年齢階級別） .....	28
---------------------------	----

## 5. 生活習慣調査

### 5-1. 身体活動・運動・休養

(15) 自分の健康への関心（性・年齢階級別）	30
(16) 自分の健康状態（性・年齢階級別）	30
(17) メタボリックシンドロームの認知度（性・年齢階級別）	31
(18) 運動の習慣がある者の割合（性・年齢階級別）	31
(19) 健康上の問題以外で運動ができない理由（性・年齢階級別）	32
(20) 運動習慣のある者の1週間の運動頻度（性・年齢階級別）	33
(21) 運動習慣のある者の1日の平均運動時間（性・年齢階級別）	33
(22) 運動習慣のある者の運動強度（性・年齢階級別）	34
(23) ロコモティブシンドローム（運動器症候群）の認知度（性・年齢階級別）	34
(24) 睡眠による休養の状況（性・年齢階級別）	35

### 5-2. 喫煙

(25) 現在喫煙している者の割合（性・年齢階級別）	35
(26) たばこを「やめたい」「減らしたい」者の割合（性・年齢階級別）	36
(27) 受動喫煙の経験（性別）	37
(28) たばこが健康に与える影響に関する知識（総数）	37
(29) 受動喫煙が健康に与える影響に関する知識（総数）	39

### 5-3. 飲酒

(30) 飲酒習慣のある者の割合（性・年齢階級別）	40
(31) 1日の飲酒量（性・年齢階級別）	41
(32) 「節度ある1日の飲酒量」の程度の知識（性・年齢階級別）	42

### 5-4. 歯の健康

(33) 歯の本数（性・年齢階級別）	42
(34) 歯科検診の受診状況（性・年齢階級別）	44
(35) 咀嚼能力の状態（性・年齢階級別）	44
(36) ゆっくりよく噛んで食べることの重要性の認識（性・年齢階級別）	45
(37) 食事中の咀嚼の状況（性・年齢階級別）	45

### 5-5. 地域活動

(38) 健康づくりに関係したボランティア活動への参加状況（性別）	46
(39) 60歳以上の社会活動の有無（性別）	46

## 6. がんに関する意識・行動の状況

(40) がんに対する意識（性・年齢階級別）	47
(41) どの部位のがんが気になるか（性別）	47
(42) がんの予防や治療に関する情報の入手先（総数）	48
(43) がんについて知りたい事項（総数）	49
(44) 1年以内のがん検診の受診状況（5大がん・受診機会別）	49
(45) 乳がんの自己検診実施率（女性・年齢階級別）	52
(46) がん検診を受けた理由（性・年齢階級別）	52
(47) がん検診を受けなかった理由（性・年齢階級別）	53
(48) がん検診を受けやすくなる条件（性・年齢階級別）	54
(49) がん検診の必要性を感じない理由（性・年齢階級別）	55
(50) ヘリコバクター・ピロリ菌およびその胃疾患との関連の認知度（性・年齢階級別）	55
(51) ピロリ菌の有無を調べる検査への受診意欲（性・年齢階級別）	56
(52) ピロリ菌の有無を調べる検査を受診したくない理由（性・年齢階級別）	56
(53) ピロリ菌検査陽性判定の場合の治療への意欲（性・年齢階級別）	57
(54) ピロリ菌検査陽性判定の場合の治療を受けたくない理由（性・年齢階級別）	57
(55) ヒトパピローマウイルス（HPV）と子宮頸がん発症との関連の認知度 （性・年齢階級別）	58
(56) 子宮頸がんの若年層での増加と検診の重要性の認識（性・年齢階級別）	58
(57) 末期がんの療養生活の最期の送り方の希望（性・年齢階級別） a：食事が摂れる場合	59
b：食事や呼吸が不自由な場合	59
(58) 茨城県のがん対策に期待すること（性・年齢階級別）	60

## III 集計表

○集計表（生活習慣調査、がんに関する意識・行動調査）の使用上の留意点 61

### 1. 栄養摂取状況調査の結果

表1 食事記録法による栄養素等摂取量（総数・年齢階級別）	62
表2 食事記録法による栄養素等摂取量（男性・年齢階級別）	63
表3 食事記録法による栄養素等摂取量（女性・年齢階級別）	64
表4 食事記録法による食品群別摂取量（総数・年齢階級別）	65
表5 食事記録法による食品群別摂取量（男性・年齢階級別）	65
表6 食事記録法による食品群別摂取量（女性・年齢階級別）	66
表7 食事記録法による食品群別栄養素摂取量	67
表8 食事記録法による食品群別栄養素摂取比率	71

表9-1	食事記録法による果物の摂取状況（果物を摂取した者の割合）	75
表9-2	食事記録法による果物の摂取状況（果物の摂取が100g未満の者の割合）	75
表10	朝食の食事構成比	76
表11	昼食の食事構成比	77
表12	夕食の食事構成比	78
表13	食事記録法による朝・昼・夜の外出状況別栄養素等摂取量（総数）	79
表14	食事記録法による朝・昼・夜の外出状況別栄養素等摂取量（男女）	80
表15	食事記録法による朝・昼・夜の欠食状況別栄養素等摂取量（総数）	81
表16	食事記録法による朝・昼・夜の欠食状況別栄養素等摂取量（男女）	82
表17	BDHQによる栄養素等摂取量（粗値・総数・年齢階級別）	83
表18	BDHQによる食品群別摂取量（粗値・総数・年齢階級別）	83
表19	BDHQによる栄養素等摂取量（粗値・男女・年齢階級別）	84
表20	BDHQによる食品群別摂取量（粗値・男女・年齢階級別）	84
表21	BDHQによる推定エネルギー必要量調整済み栄養素等摂取量（総数・年齢階級別）	85
表22	BDHQによる推定エネルギー必要量調整済み食品群別摂取量（総数・年齢階級別）	85
表23	BDHQによる推定エネルギー必要量調整済み栄養素等摂取量（性・年齢階級別）	86
表24	BDHQによる推定エネルギー必要量調整済み食品群別摂取量（性・年齢階級別）	86
別表1	食事記録法とBDHQによる栄養素等摂取量の比較（総数・20歳以上・701人）	87
別表2	食事記録法とBDHQによる栄養素等摂取量の比較（男性・20歳以上・329人）	88
別表3	食事記録法とBDHQによる栄養素等摂取量の比較（女性・20歳以上・372人）	89
別表4	食事記録法とBDHQによる食品群別摂取量の比較（総数・20歳以上・701人）	90
別表5	食事記録法とBDHQによる食品群別摂取量の比較（男性・20歳以上・329人）	90
別表6	食事記録法とBDHQによる食品群別摂取量の比較（女性・20歳以上・372人）	91

## 2. 生活習慣調査の結果

問1	あなたはたばこを吸いますか	92
問1(1)	たばこをやめたいと思いますか	92
問2	この1ヶ月間に、自分以外の方が吸っていたたばこの煙を吸う機会（受動喫煙）がありましたか。	
	ア) 家庭	93
	イ) 職場	93
	ウ) 学校	94
	エ) 飲食店	94
	オ) 遊技場（ゲームセンター、パチンコ等）	95
	カ) 行政機関（市役所、町村役場、公民館等）	95
	キ) 医療機関	96

ク) 公共交通機関 .....	96
ケ) 路上 .....	97
コ) 子供が利用する屋外の空間 (公園, 通学路等) .....	97
問3 週に何日位お酒 (清酒, 焼酎, ビール, 洋酒など) を飲みますか .....	98
問3(1) お酒を飲む日は1日あたりどれくらいの量を飲みますか .....	99
問4 自分の歯は何本ありますか .....	100
問5 この1年間に歯科検診を受けましたか .....	100
問6 ここ1か月間, 睡眠で休養が充分とれていますか .....	101
問7 この1年間に行ったボランティア活動 (近隣への手助け・支援を含む) のうち, 健康づくりに関係したものはありますか (複数回答) .....	102
問8 現在働いていますか。またはボランティア活動, 地域社会活動 (町内会, 地域行事など), 趣味やおけいこ事を行っていますか .....	103

### 3. がんに関する意識・行動調査の結果

BMI分布 .....	104
問1 たばこが健康に与える影響について、どう思いますか	
(1) 肺がん .....	105
(2) 喉頭がん .....	105
(3) ぜんそく .....	106
(4) 気管支炎 .....	106
(5) 肺気腫 .....	107
(6) 心臓病 .....	107
(7) 脳卒中 .....	108
(8) 胃かいよう .....	108
(9) 妊婦への影響 (未熟児など) .....	109
(10) 歯周病 (歯槽膿漏など) .....	109
問2 たばこの煙がたばこを吸わない人の健康へ与える影響についてどう思いますか	
(1) 肺がん .....	110
(2) ぜんそく .....	110
(3) 心臓病 .....	111
(4) 妊婦への影響 (未熟児など) .....	111
問3 一般的に「節度ある適度な飲酒」とは1日にどのくらいだと思えますか .....	112
問4 健康意識についてお尋ねします	
問4(1) 今現在, 自分の健康に関心を持っていますか .....	113
問4(2) 今現在, 自分を健康だと思えますか .....	113
問4(3) メタボリックシンドロームという言葉やその意味を知っていましたか .....	114

問5(1)	運動の習慣がありますか	115
問5(2)	健康上の問題以外で、運動ができない理由は何ですか	115
問5(3)a	1週間に運動する日は何日ありますか	116
問5(3)b	運動を行う日の平均時間はどのくらいですか	117
問5(3)c	運動の強さはどの程度ですか	118
問5(4)	ロコモティブシンドロームという言葉と意味を知っていましたか	118
問6	食べ方についておたずねします	
問6(1)	噛んで食べる時の状態は、次のどれに当てはまりますか	119
問6(2)	ゆっくりよく噛んで食べることを重要だと思えますか	119
問6(3)	普段ゆっくりよく噛んで食べていますか	120
問7(1)	「がん」を怖い病気だと思いますか	120
問7(2)	どの部位の「がん」が気になりますか（複数回答）	121
問8	「がん」の予防や治療に関する情報を何から得ていますか（複数回答）	122
問9	「がん」についてどのようなことを知りたいですか（複数回答）	123
問10(1)	胃がん検診の受診率（1年以内）	124
問10(2)	肺がん検診の受診率（1年以内）	124
問10(3)	大腸がん検診の受診率（1年以内）	125
問10(4)	子宮がん検診の受診率（1年以内）	125
問10(5)	乳がん検診の受診率（1年以内）	126
問10(6)	その他のがん検診の受診率（1年以内）	126
問10(7)	胃がん検診の受診率（1年以上前）	127
問10(8)	肺がん検診の受診率（1年以上前）	127
問10(9)	大腸がん検診の受診率（1年以上前）	127
問10(10)	子宮がん検診の受診率（1年以上前）	128
問10(11)	乳がん検診の受診率（1年以上前）	128
問10(12)	その他のがん検診の受診率（1年以上前）	128
問10(13)	乳がんの自己検診を実施していますか（30歳以上の女性のみ回答）	129
問10(14)	がん検診を受けることになったきっかけや主な理由は何ですか（複数回答）	129
問10(15)	がん検診を受けなかった主な理由は何ですか	130
問10(16)	どうしたらもっと検診が受けやすくなると思いますか（複数回答）	132
問10(17)	がん検診受診の必要性を感じない主な理由は何ですか	133
問11(1)	ピロリ菌が胃がん等の疾患の発生と関わりが深いことを知っていましたか	135
問11(2)	ピロリ菌の有無を調べる検査を受診したいですか	135
問11(3)	ピロリ菌の検査を希望しない理由は何ですか	136
問11(4)	ピロリ菌検査陽性であればピロリ菌を除菌する治療を受けたいですか	136
問11(5)	ピロリ菌検査陽性時に治療を受けたくない主な理由は何ですか	137



問12(1) 子宮頸がんはほとんどがヒトパピローマウイルスへの感染で起こることを 知っていましたか .....	139
問12(2) 子宮頸がんが若年層で増加しており, 20歳から定期的に検診を受けることが 重要であることを知っていましたか .....	140
問13 末期がんで治る見込みがなく死期が近いと告げられた場合, 療養生活は最期ま でどこで過ごしたいですか	
(1) 食事はよく取れ, 痛みはなく, 意識や判断力は健康な時と同じ場合 .....	140
(2) 食事や呼吸が不自由であるが, 痛みはなく, 意識や判断力は健康な時と同じ場合 .....	141
問14 茨城県のがん対策としてどんなことに力を入れてほしいですか (複数回答) .....	143

#### IV 調査票

栄養摂取状況調査票 .....	145
簡易型自記式食事歴法質問票 (BDHQ) .....	149
生活習慣調査票 .....	150
がんに関する意識・行動調査票 .....	151

#### 参考資料

平成28年度茨城県総合がん対策推進モニタリング調査実施要綱 .....	155
-------------------------------------	-----